

議案第 87 号  
平成 29 年度宝塚市水道事業会計決算認定について

資料 5 管路、基幹管路の耐震化率及び鉛製給水管率

	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
管路の耐震化率(%) ※1	5.9	6.9	7.4	8.0	9.3
基幹管路の耐震化率(%)※2	9.6	10.5	11.1	11.9	13.5
鉛製給水管率(%) ※3	9.1	8.9	8.5	8.1	7.9

※1 管路の耐震化率：

耐震性のある材質と継手（管の接続部）により構成された管路延長の総延長に対する割合。

$$\text{管路の耐震化率}(\%) = \text{耐震化管路}(\text{m}) / \text{管路の総延長}(\text{m}) \times 100$$

$$(\text{H29} \quad 9.3\% = 74,869\text{m} / 804,931\text{m} \times 100)$$

※2 基幹管路の耐震化率：

導水管、送水管及び配水管（口径 150 mm 以上）の管路のうち、耐震性のある材質と継手により構成された管路延長の割合。

$$\text{基幹管路の耐震化率}(\%) = \text{耐震化基幹管路}(\text{m}) / \text{基幹管路の総延長}(\text{m}) \times 100$$

$$(\text{H29} \quad 13.5\% = 46,651\text{m} / 345,738\text{m} \times 100)$$

※3 鉛製給水管率：

給水管のうち、鉛製の給水管の占める割合。数値が低いほど良い指標である。

$$\text{鉛製給水管率}(\%) = \text{鉛製給水管の残数}(\text{箇所}) / \text{給水管の総数}(\text{箇所}) \times 100$$

$$(\text{H29} \quad 7.9\% = 6,422 \text{箇所} / 81,200 \text{箇所} \times 100)$$